

グランド・バレエ・シアター

キーウ Kyiv Grand Ballet Theatre

ニューヨーク、パリ、ベルリンを沸かせている
ウクライナ新進気鋭のバレエ団が、ついに
日本初上陸！

クリスマス・イヴを舞台に、
少女の一夜の夢の冒険を描く
冬の名作バレエ！

くるみ割り人形 — 全幕 —

作曲:P.チャイコフスキー 原振:M.プティパ 振付:V.ワイノネン

四万十市政施行 20 周年記念事業

令和 7 年 12 月 17 日 (水) 18:30 開演 四万十市総合文化センター しまんとぴあ しまんとホール
(18:00 開場) 四万十市右山五月町 7-7

全席指定 (税込) 一般: 4,800 円
友の会: 4,500 円

●主催/インプレサリオ東京 ImpresarioTokyo
●共催/四万十市総合文化センター しまんとぴあ
(指定管理者(株)ケイミックスパブリックビジネス)

お問合せ しまんとぴあ ☎0880-34-1133 (9:00-22:00/年末年始休館)

友の会先行 6 月 17 日 (火) /
一般 6 月 24 日 (火) 発売開始
※電話・オンライン 9:00~ / 窓口 10:00~

※3 歳以下入場不可・4 歳以上有料
※演奏は特別録音音源を使用します
※公演時間は約 2 時間 (休憩有) となります

プレイガイド

四万十市総合文化センター しまんとぴあ
窓口(受付時間 9:00-21:00)
オンラインチケットサービス ▶
チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
ローソンチケット <https://l-tike.com/>
イープラス <https://eplus.jp/>



・グランド・バレエ・シアター・

世界を股に掛ける、ウクライナ新進気鋭のバレエ団が今冬、ついに日本初上陸。
ウクライナ国立歌劇場バレエの元プリンシパルとして活躍したセルギイ・シドルスキーが芸術監督に就任し、
初めて手掛ける冬の名作『くるみ割り人形』をお届けいたします。

くるみ割り人形は、ドイツ人作家E.T.A.ホフマンの「くるみ割り人形とねずみの王様」をもとに、M.プティパが台本を書いた、P.チャイコフスキーのバレエ作品。1892年に創作され、帝室劇場(現マリインスキー劇場)にて初演されました。クララを子役、こんぺい糖の精をプリンシパルが踊るイワノフ版(初演)、また、どちらもプリンシパルが踊るワイノーネン版(改訂)が2大演出として親しまれています。

——クリスマス・イヴ。シュタールバウム家には、パーティの招待客が集まり始めます。最後に到着したのは、ドロツセルマイヤー。クララの名づけ親です。おもちゃに命を吹き込む彼のマジックは、子供たちを魅了し虜にします。ドロツセルマイヤーは、クララにくるみ割り人形を贈りました。不格好なこの人形を他の子どもたちはからかいますが、クララはとても気に入った様子。やがて楽しい時間は終わりを告げ、お別れの踊りを踊ると、招待客はそれぞれ帰路につくのです。その夜、くるみ割り人形が気になったクララは大広間にやってきました。12時の鐘が鳴ると、魔法がかかったように、みるみると小さくなっていくクララ。そこにネズミの王様とネズミの軍団が現れます。対するはくるみ割り人形とおもちゃの兵隊。激しい戦いの末、勝利を収めたくるみ割り人形は、可憐な王子に変身しました。

王子はクララを連れて、幻想的な雪の舞う森を抜け、おとぎの国へ。おとぎの国のお菓子のお城では、クララを歓迎するパーティが開かれています。各国のお菓子の妖精たちがそれぞれ踊りを披露し、クララはこんぺい糖の妖精となり、王子と踊ります。夢のようなひと時を過ごしたクララ。その朝、眠りから覚め全てが夢だったと知ったクララは、くるみ割り人形がいっそう愛おしくなり、優しく腕に抱き寄せるのでした——

くるみ割り人形は、美しく知的で、現代にふさわしいおとぎ話です。これは、夢が人生を変え、善が悪に打ち勝ち、優しさが世界をより良い方向に導いてくれるという教訓を示す物語です。この公演が、みなさまにとって素晴らしい贈り物となる事を願っております。くるみ割り人形の物語に触れることは、忘れられない体験となるでしょう。そして、もしかするとドロツセルマイヤーの魔法がかかり、クリスマス・イヴには不思議で忘れられない、何か最高な出来事が起こるかもしれません…!

芸術監督／セルギイ・シドルスキー Sergii Sydorskyi

キーウ生まれ。ウクライナ共和国功労芸術家。

1999年にキーウ国立バレエ学校を卒業後、ウクライナ国立歌劇場バレエに入団。セルジュ・リファール記念国際バレエ・コンクール第2位(2022年)、ペルミ国際バレエ・コンクール「アラベスク」ディプロマ受賞(2004年)。すらっと長い手足にエレガントな身のこなし、また主役からキャラクターまでこなす多才ぶりから、国立劇場の圧倒的プリンシパルとして2016年まで活躍した。その後は、アメリカに拠点を移し、フロリダのダンス・アライブ・ナショナル・バレエのプリンシパルおよび振付家として2019年まで在籍。現在は、コロラド州デンバーにて、若手ダンサーの育成に力を入れており、振付家や指導者としての定評を得ている。レパートリーは「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」「ラ・バヤデル」「ドン・キホーテ」「ラ・シルフィード」「ロミオとジュリエット」「ライモンダ」「 Coppélia」などのクラシック・バレエ主演ほか多数。ジョージ・バランシンやエドワード・クルーグ、ドワイト・ローデンら著名な振付家のコンテンポラリー作品にも参加している。



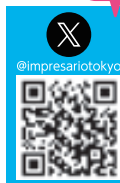
キーウ・グランド・バレエ・シアター Kyiv Grand Ballet Theatre

ウクライナ国立歌劇場バレエの元プリンシパル、オレクサンドル・スタノフ発案により2014年に設立されたバレエ団。2025年、同じく国立劇場の元プリンシパルであるセルギイ・シドルスキーが芸術監督に就任。ウクライナのバレエダンサーを中心とし、世界各国へのツアー公演を主に活動している。これまで訪れた国は、アメリカ、フランス、ドイツ、中国、スペイン、オランダ、ポーランド、ノルウェー、ベルギー、スウェーデン、チリなど多数。主なプロダクションレパートリーは、『ドン・キホーテ』『ジゼル』『白雪姫』『カルメン組曲』『白鳥の湖』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』など。このほかモダン作品もこなすなど多岐に渡る。パリ・オペラ座や東京文化会館、オマーン王立劇場、オスロ・オペラハウスなどの権威ある舞台上で活躍するダンサーたちとともに活躍の場を次々と広げ、新進気鋭のバレエ団として今後に期待が寄せられている。

ご注意とお願い 予め下記の事項をご了承くださいますようお願い致します

- ※3歳以下のお子様のご入場はご遠慮ください。※演奏は特別録音音源を使用いたします。
- ※開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。
- ※上演中の写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。
- ※本チラシ記載の出演者はやむを得ない事情により変更となる場合がございます。
- ※ご購入後のチケットのキャンセルや変更、紛失による再発行はできません。
- ※営利目的の転売行為は法令により禁止されております。

FOLLOW US!



他会場・他演目公演も

キーウ・グランド・バレエ・シアターのその他の演目・公演会場はこちらから ▶▶

